

授業科目名	中国語		授業形態	演習	授業科目区分	一般科目 (コミュニケーション科目)		
担当教員名	陳 躍				補助担当者名			
単位数	2 単位		履修年次	3年次	受け入れ人数	50名程度		
授業の概要	<p>ほぼ毎年中国からの留学生と台湾からの留学生が参加しているので、留学生と交流する形で楽しく学べると思う。留学生の参加を大歓迎！！ 中国語会話の練習はスポーツだと考える。会話は頭より口を使い、説明を聞くより真似て練習する。言葉は形で文化がその中身である。文化を言葉と平行して学んでいくのが最速な方法だと考える。90分のうち、70分程度練習し、残りの時間は文化や事情を語る。中国の映画を数回鑑賞する。授業毎に感想を書いてもらい、参考にする。希望に応えるように、授業のあり方を随時修正する。</p>							
授業の到達目標及び成績評価の方法	授業の到達目標			成績評価の方法				割合 %
				授業期間				
	授業	テスト	レポート	発表				
	■認知的領域	日中文化の相違点を知る			○			30
■情意的領域	主体的に授業へ取り組み日中文化の相違に興味、関心を持つ	○					30	
■技能的領域	簡単な会話と自己紹介ができる		○			○	40	
成績評価の基準	授業期間における演習への参加、授業ごとの会話小テスト、レポート感想、期末テストの各得点を合計し、60点以上のものを合格とする。							
テキスト、教材参考書	<p>テキストは、次のものを購入すること、『楽しい中国』于国軍著 斯文堂2009年@1,700円 参考書として、次のものを推薦する、『恋文の翻訳一日中往来』陳躍著 南日本新聞社2005年@1,500円</p>							
履修条件・関連科目			備考(教員メッセージ含む)	テキストに沿って授業を行うので、必ずテキストの準備をしてください。				
オフィス・アワー	非常勤のため、授業以外の時間は大学にいないので、メールで対応する。chenyue0205@yahoo.co.jp							
授業計画								
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)			
1	陳 躍	会話練習：第1回我是上海人(授業ガイダンス) 文化事情：「空気を読まない」と中国人空気を読む日本人						
2	”	第2回我叫王平 「ストレートに言う中国人と遠回しにいう日本人」						
3	”	第3回南京路 「傍若無人な中国人と人の目ばかり気にする日本人」						
4	”	第4回几点了？ 「朝青龍を好きな中国人と白鵬を好む日本人」						
5	”	第5回今日は星期几？ 「卓球を好きな中国人と野球を好きな日本人」						
6	”	第6回家有几口人？ 「店員さんが神様である中国人とお客さんが神様である日本人」						
7	”	第7回没関系(映画) 「『構わない』をよくいう中国人と『すまない』をよくいう日本人」						
8	”	第8回香港的夏天(映画) 「なれなれしい中国人とよそよそしい日本人」						
9	”	第9回四川菜很好吃 「初対面の人に給料を聞く中国人と妻にしか給料を教えない日本人」						
10	”	第10回我经常散步 「自分の用件から言う中国人と相手の都合から聞く日本人」						
11	”	第11回牌价是多少？ 「イルカを食べる中国人とくじらを食べる日本人」						
12	”	第12回漢語難不難 家族には「有難う」言わない中国人と家族にも「有難う」いう日本人						
13	”	第13回我没吃蒜 「『私』をよく使う中国人と『思う』をよく使う日本人」						
14	”	第14回我想去超市 喧嘩を恐れない中国人と喧嘩を恐れる日本人						
15	”	第15回回来我家玩？ 違って当たり前と思う中国人と違いを嫌う日本人						
16	”	学期末試験 中国語での自己紹介発表						